

News Release  
報道関係者各位

2012年5月16日  
ソースネクスト株式会社

## Facebook に潜む「乗っ取り」のリスクと対策

日本国内のSNSサービス利用者数は年々増加しています。中でも世界一のSNSのFacebookのユーザーは日本でも増え続けており、注目を集めています。  
しかし、Facebookを初めとするSNSの情報の拡散力は大きく、それゆえのリスクも存在しています。  
本ニュースレターでは、Facebookに潜むリスクと、その対策をご紹介します。

### ■Facebookに潜むリスク「アカウント乗っ取り」とは？

悪意のある人が、他人のアカウントを乗っ取り、Facebookのウォールやメッセージを使って、ウイルスを含むリンクおよびフィッシングサイトへのリンクなどを拡散する「乗っ取り」の被害が増えています。

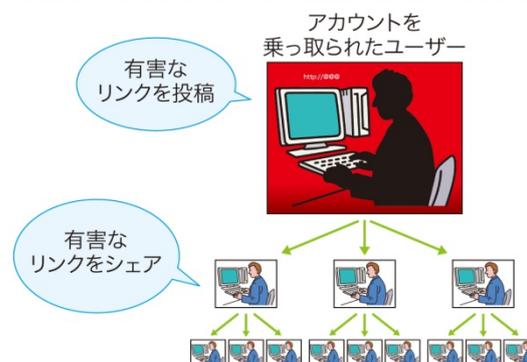
#### ・自分が乗っ取られた場合・・・

他人が自分になりすまし、有害なリンクを広めることで友人に被害が及びます。

#### ・友人が乗っ取られた場合・・・

友人が乗っ取られているとは知らずに、友人のメールやウォール投稿のリンクをクリックすると、自分もウイルスに感染する、有害リンクを広めてしまう、などの被害を受けてしまいます。

### SNSは、有害リンクを拡散する絶好の場所！



### ■Facebookを狙う手口とは

- 1、なりすまし  
他人が本人の知らないうちにログインし、ウイルスやフィッシングサイトへのリンクなどを仕込みます。ウォールや友人のメールで広がりやすい上、気軽にクリックしやすいため注意が必要です。
- 2、勝手に「いいね！」  
ビデオコンテンツを再生しただけで、勝手に「いいね！」を押したと投稿されます。
- 3、勝手に「タグ付け」  
ビデオコンテンツ等をクリックすると、そのビデオのサムネイル画像が自分の写真として勝手に登録されるだけでなく、タグ付けで、友人に広まります。
- 4、イベント乗っ取り  
最初は無害なアプリを装い、しばらく経ってから有害なコンテンツに置き換える手口が増えています。
- 5、偽Facebook通知  
Facebookからの通知を装ってメッセージを出したりメールを送り、偽のFacebookページ上でメールアドレスや住所を入力させます。  
URLも実際のFacebookのもので、見た目では判断はできないため危険です。

### ■基本的な対策

- 1、他人に見破られないパスワードを設定する  
他人がログインして、自分になりすますのを防ぐ基本的な対策です。  
定期的に変更するのも重要です。
- 2、ログアウトする習慣をつける  
Facebookからログオフした状態なら、勝手に「いいね！」や「タグ付け」される心配はありません。
- 3、ログアウト時はクッキーを削除する  
共有パソコン等でSNSを利用した際は、クッキーと呼ばれる「履歴」を消去すれば、自分が使った後に、なりすましログインされるのを防げます。
- 4、暗号化された接続を利用する  
暗号化された接続を利用することで、通信を解析しづらくします。
- 5、Facebookの「ログイン通知」を有効にする  
ログインされると通知してくれるので、なりすましのログインに気付けます。

## ■「スーパーセキュリティZERO」の SNS 専用機能

スーパーセキュリティZEROは「Safego」という SNS 専用セキュリティツールを搭載しています。スーパーセキュリティZEROで管理ページのアカウントを作成すると、ネット上の自分の管理ページからFacebookやTwitterにアクセスして、設定やスキャンができます。

### 1、自動スキャン

「検査」ボタンを押すと、自分の SNS アカウントのセキュリティ状態がわかります。

### 2、個人情報保護

自分の Facebook の設定が甘く、個人情報が流出する恐れがある場合には、Safego がアドバイスします。

### 3、友人知人の保護

感染しているリンクを含んだ投稿も分かるので、友人に教えてあげることができます。



#### <製品概要>

- ・製品名:スーパーセキュリティ ZERO
- ・価格:3,990 円(税込)
- ・利用可能台数:1 台用
- ・形態:パッケージ・ダウンロード・ライセンス
- ・開発元: Bitdefender, SRL

開発元 : Bitdefender とは

- ・世界 100 ヶ国以上でウイルス検知エンジンを提供する OEM ビジネスを展開 (本社:ルーマニア)
- ・世界 5 億台で利用されている
- ・開発部隊は 160 名以上、マルウェアラボの研究部隊は 70 名以上
- ・高いウイルス検知技術を保持しており、「ふるまい検知」の技術を 早くから研究・導入している先駆者的存在

製品情報 URL:<http://www.sourcenext.com/product/bd/home/>

## 本製品に関する報道関係者様のお問合せ先

- 担当 :セールスグループ 営業推進チーム 柳沼友香
  - 連絡先 :TEL 050-5533-4601 FAX 03-6430-6405 MAIL [pr@sourcenext.com](mailto:pr@sourcenext.com)
- ※レビュー用の製品貸出しは随時承っております。評価版が必要でしたらご連絡ください。

## 本件リリースに関する報道関係者様のお問合せ先

- 担当 :ソースネクストPR事務局(株式会社アンティル内) 村澤・宮島・藤原
  - 連絡先 :TEL 03-5572-6064 FAX 03-5572-6065 MAIL [sourcenext@vectorinc.co.jp](mailto:sourcenext@vectorinc.co.jp)
- ※本リリースをお送りさせて頂いている皆様の個人情報は、株式会社アンティルの個人情報保護方針に基づいて、厳重に管理させて頂いております。今後、弊社からのニュースリリースの配信を希望されない方は恐れ入りますが[privacy@vectorinc.co.jp](mailto:privacy@vectorinc.co.jp)までご連絡をお願い致します。

## 素材・プレスリリースなどのダウンロード

- パッケージデータや画面素材は、下記PRESS専用ホームページをご利用ください。
- URL:<http://sourcenext.co.jp/pr/>